

JIS A 6909 可とう形改修塗材RE主材

リフレエースRE

リフレエース RE は、エポキシ系合成樹脂エマルジョン形改修仕上塗材（主材）です。
旧塗膜への高い付着性と追従性、優れた塗装作業性と美しい仕上がりを実現します。

特長①

付着・追従性

旧塗膜に対して、優れた付着力を発揮。
適度な柔軟性でクラック追従性に優れています。

特長②

作業性

1液形塗料で扱いやすく
ローラー塗装性に優れ、
品質と快適な作業性を
両立します。

特長③

仕上がり性

主材の吸い込みが少ない
ため、上塗りがムラなく
均一に美しい外観に仕
上がります。

用途 外壁塗替え用下地調整材
工場、倉庫、商業施設、マンション、戸建てなど

適正下地 ■ 改修面：各種旧塗膜
リシン、Eタイル、単層弾性、弾性タイル、マスチック 他
■ 新設面：コンクリート、モルタル、ALC等（除ふっ素樹脂仕上面）

荷姿

品名	容量
リフレエースRE	16kg／石油缶

適用上塗り材

水系上塗り塗料	弱溶剤系上塗り塗料
・アクアフロンティアHG-Ⅱ（アクアフロンティア中塗） ・水性ハイテンセラ（水性ハイテンセラ中塗） ・グランツマイスターSI ・シントー水性グランツ シリーズ 等	・シントーハヤブサシリコン ・シントーハヤブサウレタン ・シントー1液ハヤブサウレタン 等



神 東 塗 料

標準塗装仕様(改修)

工程		塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整		劣化塗膜や脆弱層は、周辺部を含めて入念に除去し、必要に応じてサンダーや皮スキなどを使用する。ごみ、砂塵、油脂分などをワイヤブラシやウエスで除去し、乾燥した清浄な面を確保する。高圧洗浄(5~15MPa)で汚れを除去し、十分に乾燥させる。					
主材塗り	さざ波仕上げ (厚膜仕上げ)	リフレースRE (水道水)	0~3	0.8~1.3	1	8時間以上 7日以内	多孔質ローラー (標準目)
	旧デザイン復元仕上げ (薄膜仕上げ)		5~10	0.3~0.5	1	8時間以上 7日以内	中毛ローラー
上塗り		各種上塗り塗料	使用する上塗り塗料のカタログをご参照ください。				

- ・旧塗膜は健全な状態であることを前提とします。
- ・被塗物の形状、表面状態、気象条件によって、使用量や塗装間隔は変動する場合があります。
- ・新設面の場合や、旧塗膜がリシン仕上げなどで脆弱な場合、必ず下塗りとして「シントー水性Mシーラー」を使用してください。
- ・スキシン仕上げや高弾性塗膜(壁面防水材など)の場合は、適用できないことがあります。
- ・押出成形セメント板、GRC面、フレキシブルボード面などには、下塗りとして「浸透性マイルドエポシーラー」または「浸透性エポキシシーラー」を使用してください。
- ・ALC面やコンクリートブロック面などの多孔質下地、または素地に巣穴や段差がある場合は、セメント系下地調整材(樹脂入り)で処理してください。

注意事項

■ 施工上の注意事項

1. 気温および被塗面温度が 5℃以下、湿度が 85%RH 以上のときは塗装を避けてください。
2. 降雨や結露が予測される場合、または強風時には塗装を行わないでください。
3. 絶えず結露が発生する場所での塗装は避けてください。
4. 塗装時および乾燥中は十分に換気してください。
5. コンクリートやモルタル面に塗装する場合は、必ず下地の状態を確認してください。塗装前に、表面の含水率がケツト科学研究所製の CH-2 で 10%以下、または HI-500 シリーズで 5%以下であることを確認し、さらにアルカリ度が pH10 以下であることを確認してください。
6. 被塗面は清浄な状態にしてください。
7. 軽量モルタル、窯業系サイディングボード、ALC、発泡ウレタンなど蓄熱されやすい建材に塗装する場合は、既存膜の種類・下地の状態(蓄熱、含水など)の影響で不具合が発生することがあります。
8. 旧塗膜がスキシンや高弾性の場合は適用できない場合がありますので事前相談してください。
9. シーリング材上への塗装は極力避けてください。やむを得ない場合は完全硬化後に「アンチブリーダー S」を先行塗りしてください。

8. 被塗物の形状、表面状態、気象条件によって使用量や塗装間隔は変動します。
9. はけ塗り補修時はローラー仕上げとの肌感差に注意してください。
10. 薄付け仕上げの場合、上塗りに強溶剤塗料は使用しないでください(リフティング防止)。
11. 過剰な希釈や規定の使用量を下回る塗装を行った場合、仕上がりに不具合が生じるおそれがあり、期待する機能が十分に発揮されない可能性があります。
12. 現場保管は密閉容器で直射日光や雨露を避け、風通しのよい場所で保管してください。未開缶は屋内倉庫に貯蔵してください。
13. 塗装後は手洗いとうがいを十分に行ってください。
14. 使用した塗装器具は直ちに水洗いしてください。

■ 緊急時の対応

1. 目に入った場合：多量の水で洗い、早急に医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合：石けん水で洗い、異常があれば医師の診察を受けてください。
3. 蒸気・ガスを吸入した場合：早急に医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合：早急に医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂やウエスで拭き取ってください。

■ 塗装に関わる注意事項

1. 必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を着用してください。
2. 飛散防止の養生を行い、建物の換気口や空気取入れ口から塗料や溶剤が室内に入らないよう適切な処置をしてください。
3. 指定品以外の塗料との混合は絶対に行わないでください。
4. 火気のあるところでは使用しないでください。
5. 塗料は使用前に電動攪拌機で均一に攪拌してください。
6. 開缶したものは原則その日のうちに使用してください。
7. 作業中断時や開缶後は必ずフタをしてください。

■ 廃棄

1. 使用済み塗料缶やウエス、残塗料は関連法規に従い産業廃棄物として廃棄してください。
2. 河川や土壌など環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。

■ 保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 容器はつり上げないでください。
4. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。

- ※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- ※ 必ず各塗料の個別カタログに記載されている注意事項をご確認ください。
- ※ 本来の用途以外には使用しないでください。
- ※ ご不明な点がございましたら、弊社問い合わせ先までご連絡ください。



本 社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199 北 陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315 四 国 ☎(0897) 65-4550 FAX(0897) 65-4576
東 北 ☎(022) 353-6951 FAX(022) 353-6952 名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318 九 州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777
東 京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553 大 阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268
静 岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091 中 国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。